

令和3年第4回議会定例会における行政概要報告書

(令和3年8月21日から令和3年11月19日まで)

1 市表彰式典について

11月13日、中央公民館において市表彰式典を行い、市表彰規則に基づき、3団体33人（自治功労表彰6人、功労表彰22人、善行表彰3団体5人）を表彰したほか、詐欺被害防止や高齢者保護に尽力したかたなど1団体8人に感謝状を贈呈しました。

2 那珂市いじめ再調査委員会について

11月10日、那珂市いじめ再調査委員会を開催し、那珂市の教育や現状について意見交換を行いました。

3 移住・定住促進に係る取り組みについて

首都圏の住民と移住定住の受入れを希望する地方の自治体とのマッチングを図るべく、東京で開催された、10月3日の「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア2021」及び10月17日の「ふるさと回帰フェア2021」に参加し、市のPR及び移住定住相談等を行いました。

いずれも例年とは異なり、コロナ対策を講じながらの開催ではありましたが、ポスター等の掲示や移住者紹介動画の放映、11月に開催を予定している農業体験ツアーの案内など、移住に興味を持たれている方に対して、「住みよさ」や「いい那珂暮らし」の体験をアピールすることができ、那珂市を知っていただく機会となりました。

4 2021ハーフセンチュリーいばらきへの参加について

市のPR及び自転車活用の推進を図るため、11月7日に那珂総合公園を発着地点として開催された茨城県サイクリング協会主催の「2021ハーフセンチュリーいばらき」に参加しました。大会は、ハーフセンチュリーコース（80km）及び市内周遊コース（30km）の2部門で構成され、県内外から約170人の方が出走し、ハーフセンチュリーコースには先崎市長も参加しました。参加者には市からのおもてなしとして、市特産品ブランド認証品やトマトスープ等を提供しました。また、会場において自転車に関するアンケート調査を実施し、その結果を現在進めている自転車活用推進計画に活かしてまいります。

5 ふるさと納税ポータルサイトの増設について

納税額の一層の拡大に向けた取り組みとして、寄付者の利便性向上を図るため、既存の「ふるぽ」「ふるさとチョイス」に加え、11月1日から順次「楽天ふるさと納税」「au PAYふるさと納税」「ANAのふるさと納税」を開設し、合計5つのポータルサイトにより寄付の受付を開始します。返礼品の充実を図る取り組みと合わせて、引き続き自主財源の確保及び市の魅力発信に努めてまいります。

6 茨城県知事選挙について

茨城県知事選挙を次のとおり執行しました。

選挙期日	9月5日
当日有権者数	45,955人
投票人員	17,959人
投票率	39.08% (平成29年8月執行 52.49%)

7 第49回衆議院議員総選挙及び第25回最高裁判所裁判官国民審査について

第49回衆議院議員総選挙及び第25回最高裁判所裁判官国民審査を次のとおり執行しました。

※当日有権者数、投票人員、投票率は「小選挙区」のものとなります。

選挙期日	10月31日
当日有権者数	46,201人
投票人員	23,924人
投票率	51.78% (平成29年10月執行 52.73%)

8 行政活動外部評価について

今年度は、第2次那珂市総合計画（前期：平成30年度から令和4年度）の基本計画の中の政策「安全で快適に暮らせるまちづくり」の実現のための施策の中から「災害に強いまちをつくる」「健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る」について、施策評価シート（市職員による自己評価）を用いて外部評価を行いました。

今回の外部評価で委員からいただいたご意見・ご質問等を今後の施策の推進に役立ててまいります。

9 デジタルサイネージ（わが街 NAVI）の設置について

株式会社サイネックス（大阪市天王寺区）との官民協働により、市役所1階ロビーに設置したデジタルサイネージ（わが街 NAVI）の運用を11月から開始しました。

なお、設置・保守・運用については広告費でまかなうため費用はかかりません。市の魅力や行政情報、事業者の広告を静止画でお知らせします。

10 令和3年度マイ・タイムライン作成講習会について

11月4日に久慈川、那珂川の浸水想定区域及び土砂災害警戒区域が地区内にある自治会の役員を対象に、令和3年度マイ・タイムライン作成講習会を開催し、17自治会の役員27人が出席しました。

講習会では、常陸河川国道事務所と那珂市防災士の会の協力のもと、実際にマイ・タイムラインを作成し、いざというときの行動について考え、いつ、何をするのかを整理しました。今後も各地域で講習会を開催してまいります。

11 協働のまちづくり推進フォーラムについて

10月9日、総合センターらぼーるにおいて、「協働のまちづくり推進フォーラム」を開催しました。額田地区まちづくり委員会と、市民活動支援事業の採択を受けた静

自治会、芳野地区まちづくり委員会、瓜連・歴史を学ぶ会による事例発表の後、「自治会、必要ですか？～今求められる“人と人とのつながり”について考える～」と題し、合同会社フォーティR&C代表の^{すいづようこ}水津陽子氏を講師に迎え、基調講演を行いました。今後も、市民自治活動活性化のための取り組みを進めてまいります。参加者は140人でした。

12 多文化共生セミナーについて

10月9日、多文化共生セミナー「アルゼンチン編」を開催しました。今回のセミナーは、新型コロナウイルス感染症対策により、web会議システム「Zoom」でのオンライン開催となりました。講師は、アルゼンチン出身で日系3世の^{えいぐち}栄口ラウラさんで、アルゼンチンの文化や生活習慣、日系人社会について、多くの写真や動画を交えて分かりやすくお話しいただきました。参加者からは「日本の裏側の国の異文化に触れられた」、「講師の話がとても上手で、アルゼンチンの写真がとても興味深かった」などのご意見をいただきました。参加者は18人でした。

13 ^{はん}おとう飯始めよう料理教室について

11月14日、中央公民館において、小学生のお子さんを持つお父さんを対象に「おとう飯始めよう」料理教室を開催しました。当日は、昨年度より「おとう飯サポーター」に就任した先崎市長も参加し、8人のお父さんがお手伝いのお子さんと共に協力して「ひまわりオムライス」「温野菜サラダ」「さつま茶巾」の3品を作りました。

14 保育の職場見学ツアーin那珂について

10月7日、11月10日の2日間において、保育園への就労を考えているかたに、就労先の不安を解消してもらうため「保育の職場見学ツアーin那珂」を開催し、両日とも5人が参加しました。

市内の民間保育所等を訪問し、施設の見学や働いている保育士の方の話を直接聞くなど、実際の業務や雰囲気を知ることによって、保育職への理解を深めてもらいました。

15 子育てフェスタについて

10月14日から16日までの3日間、地域子育て支援センターつぼみにおいて、「子育てフェスタ」を開催しました。

茨城女子短期大学保育科の講師と学生5人が、手作りお面コーナーのブースを設け子どもたちと触れあったり、市民からフリーマーケットの出店協力がありました。参加者は185人（子ども95人、保護者90人）でした。

16 敬老行事について

9月21日から10月1日に、本年度の百歳達成者20人を訪問し、国、県からの褒状と記念品及び市からの記念品を贈呈しました。さらに、市内最高齢者1人及び米寿を迎えられた349人に、市からの記念品を贈呈しました。

また、全地区で敬老記念品配布事業を実施し、対象者は9,233人でした。

17 グループホームの整備に係る事業予定者の選定について

令和4年度に認知症対応型共同生活介護（通称「グループホーム」）を整備する事業者の公募については、4事業者から応募がありました。

これらの応募事業者について、市地域密着型サービス整備審査委員会におけるプレゼンテーション等の審査、市地域密着型サービス運営委員会の意見を踏まえ、10月27日、社会福祉法人青燈会（那珂市菅谷528番地 理事長 小豆畑^{あずはた} 節夫^{せつお}）を事業予定者として選定しました。

18 那珂市農業担い手確保・育成協議会ワークショップの開催について

新規就農者の確保・育成を目的に6月に設立された、市内農家主体の組織「那珂市農業担い手・育成協議会」が、11月1日に優良農家と新規就農者及び就農希望者との交流を図るワークショップを開催し、就農に関する情報交換や農業機械メンテナンスの実地研修を行いました。参加者は24人でした。

19 ノルディックウォーキング講習会の開催について

静峰ふるさと公園や県民の森を利用して「ノルディックウォーキング講習会」を開催しました。講師に「ひまわりスポーツクラブ」の会員の方を招いて、10月9日から11月13日までの期間中に計4回開催し、延べ約50人が参加しました。

20 静峰ナイトシネマの開催について

10月16日、静峰ふるさと公園において、地域おこし協力隊主催による「静峰ナイトシネマ」が開催され、約190人の親子連れが参加しました。

21 バルーンアートワークショップの開催について

10月23日、静峰ふるさと公園において、地域おこし協力隊主催による「バルーンアートワークショップ」が開催され、約60人の親子連れが参加しました。

22 特産品ブランド認証品について

10月25日、市特産品ブランド認証品として、新規1品、更新12品、計13品の認証を行いました。認証品については合計33品となり、今後、市内外でPRを図ってまいります。

23 静峰ふるさと公園バーベキュー施設について

11月3日、静峰ふるさと公園内にバーベキュー施設がオープンし、静峰ふるさと公園魅力向上委員や地域おこし協力隊などを招いて、オープニングセレモニーを実施しました。今後、市内外でPRを行い、利活用の推進を図ってまいります。

24 学校への留守番電話導入について

国の働き方改革推進の下、教職員の多忙化・長時間勤務を解消し、ゆとりをもって子どもたちと向き合う時間を確保するため、11月1日から市内小中学校に留守番電話を導入し、放課後等（休日、長期休業期間、学校閉庁日等）の勤務時間外は、留守

番電話での対応としました。

なお、児童生徒の生命や安全にかかわる重大な事案は、市役所へ連絡をいただき、その後学校から折り返し連絡することとしています。

25 ひまわり幼稚園公開保育及び那珂市保幼小中連携協議会の開催について

11月12日、市立ひまわり幼稚園において、公開保育を実施しました。外国語活動や運動指導、食育などの特色ある保育内容を公開するとともに、来園した市内の幼児教育施設職員や小中学校教員等がグループに分かれ、協議や情報交換を行いました。また、同時に那珂市保幼小中連携協議会を開催し、保幼小中連携及び接続の推進に向けた協議を行いました。

26 小中一貫教育の日について

小中一貫教育の取り組みとして、11月13日に「小中一貫教育の日」を開催しました。各学園でテーマを決め、今年度はオンラインにより、小学生と中学生が創意と工夫を凝らした交流活動を実施しました。

27 自慢の収蔵品展について

企画展「自慢の収蔵品展」について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために休館していた期間と重なったため、展示期間を11月14日まで延長して開催しました。

この企画展は、歴史民俗資料館で収蔵されている普段は展示されていない考古・歴史・美術工芸資料の中から、えりすぐりの資料を展示したものです。

開催期間中は874の方が来館し、展示資料を鑑賞されました。

28 白鳥学園学校運営協議会（コミュニティ・スクール）おうちで防災体験アカデミーの開催について

10月16日、白鳥学園学校運営協議会（コミュニティ・スクール）による「おうちで防災体験アカデミー」をweb会議システム「Zoom」で開催しました。

新たな取組で、オンラインによりこれまでの活動を映像で振り返り、防災に関する〇×クイズや新聞紙を活用したスリッパ作りを行いました。

29 「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会並びに那珂市家庭教育学級第2回合同学習会の開催について

10月30日、総合センターらぼーるにおいて「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会並びに那珂市家庭教育学級第2回合同学習会を開催しました。

ひまわり幼稚園及び青遙学園の保護者4人に自身の子育て体験を発表していただきました。参加者からは、自身の子育てを振り返り子どもたちへの向き合い方について考えるきっかけとなったなどのご意見をいただきました。

30 かわまちづくり支援制度活用事業により整備した施設の名称について

来年4月1日に供用開始を予定しているかわまちづくり施設の名称を公募し、66点、65種類の応募をいただきました。

名称の選定にあたっては、施設の特徴を捉え覚えやすく他の施設と混同しないことなどを着眼点として、名称選定委員会（副市長、教育長、教育委員、市スポーツ協会会長など7人）において審議した結果、「那珂西リバーサイドパーク」の名称を選定しました。

この名称の応募者は、名称採用者として式典に招待し表彰することといたします。

31 消防業務について

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として15回行い、956人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。

また、応急手当普及のため普通救命講習会等を6回行い、67人が修了しました。

火災出場件数については3件、救急出場件数については531件となっています。

消防団第8分団第1部の消防ポンプ自動車を更新し、9月18日に車両引渡式を行いました。この車両は安全性、走行性に優れている車両で、各種災害に素早く対処できる最新型の消防ポンプ自動車です。地域を守る消防団の消防力が一段と強化され、今後の消火活動に十分威力を発揮するものと期待しています。

令和3年11月30日

那珂市長 先崎 光